

# 書籍「運用設計のセオリー」の紹介

---

株式会社野村総合研究所

2024年01月25日

**NRI**

*Share the Next Values!*



## 書籍「運用設計のセオリー」について

### ■基本情報

出版社：リックテレコム

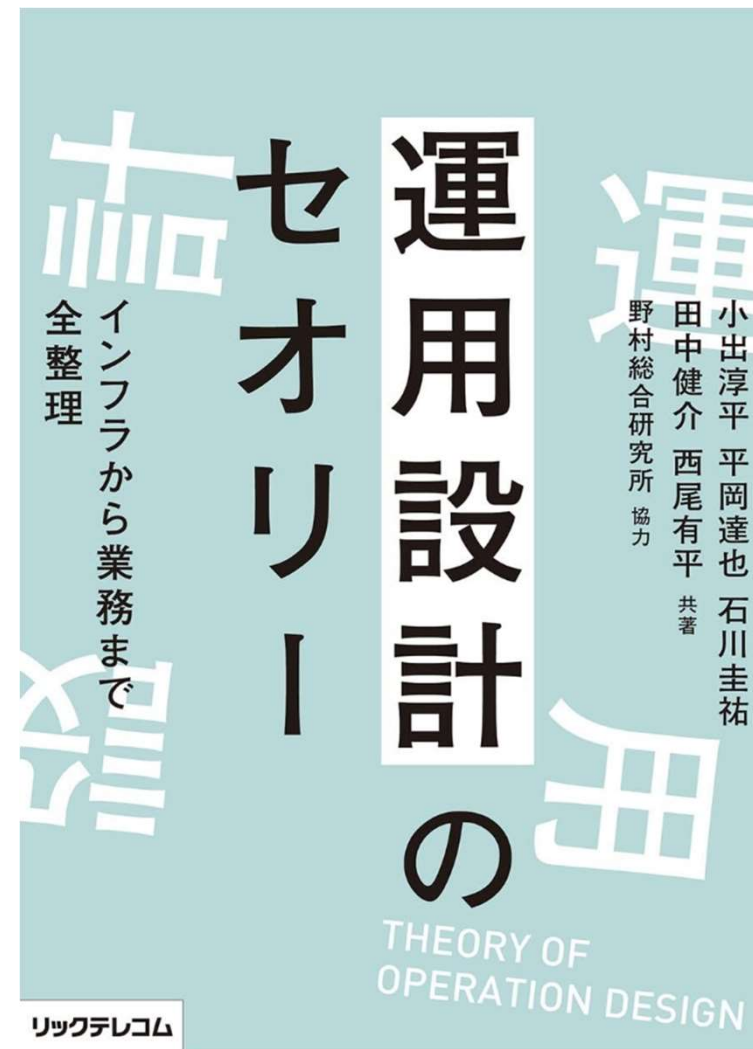
発売日：2023年11月

ページ数：520ページ

定価：3,960円（本体3,600円＋税10%）

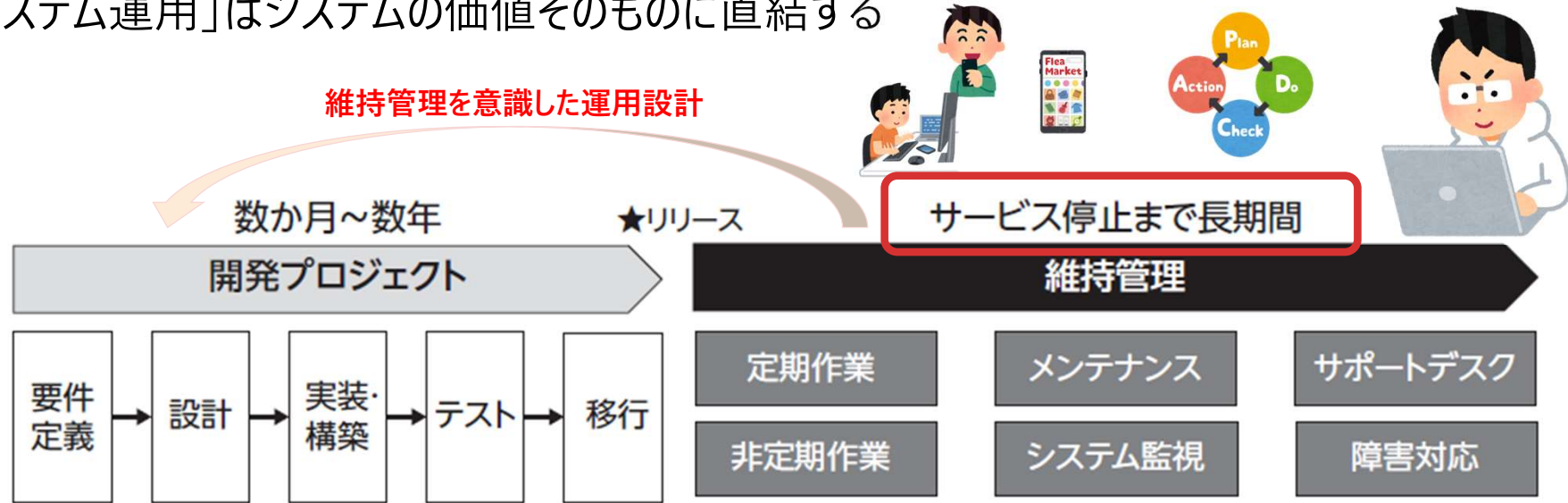
### ■本書に記載されていること

- システムの開発フェーズで行う「運用設計」において、  
予め検討しておくべき様々な事柄
- システムの維持管理・保守運用フェーズにおいて、  
長期間行い続ける様々な事柄



# 運用設計の重要性と課題

■「システム運用」はシステムの価値そのものに直結する



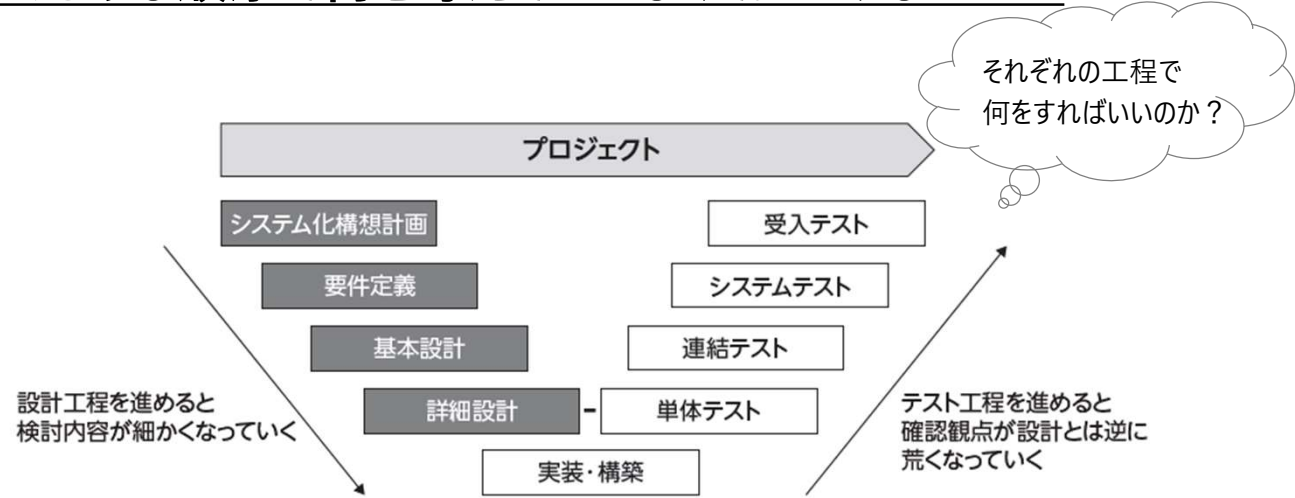
■しかし、「システム運用」は非常に幅広く全体像が掴みにくい



# 本書の構成

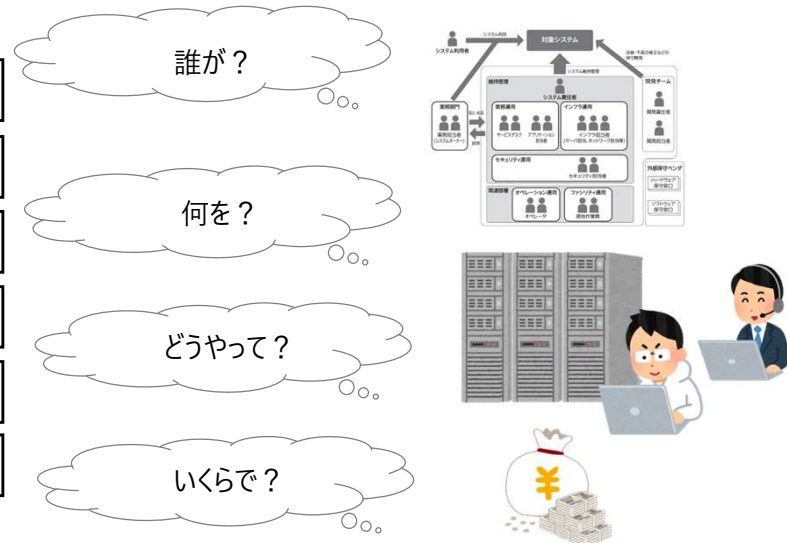
- 第1章 ITシステムの運用と設計
- 第2章 運用設計全体の流れ
- 第3章 設計前の考慮ポイント
- 第4章 全体運用
- 第5章 業務運用
- 第6章 インフラ運用
- 第7章 セキュリティ運用
- 第8章 統制運用
- 第9章 維持管理者の教育方法
- 第10章 運用のよくある課題と対応

## どのような順序で何を考えていかなければいけないか？



## 設計に入る前に決めておくべきこと

- 漏れやすい非機能要件
- 意思決定者と役割分担
- 運用のスコープ
- SLA、SLOの規定
- 運用費についての取り決め
- 契約管理・ライセンス管理





# 本書の構成

- 第1章 ITシステムの運用と設計
- 第2章 運用設計全体の流れ
- 第3章 設計前の考慮ポイント
- 第4章 全体運用**
- 第5章 業務運用
- 第6章 インフラ運用
- 第7章 セキュリティ運用
- 第8章 統制運用
- 第9章 維持管理者の教育方法
- 第10章 運用のよくある課題と対応

## 検討項目の全体像をとらえる

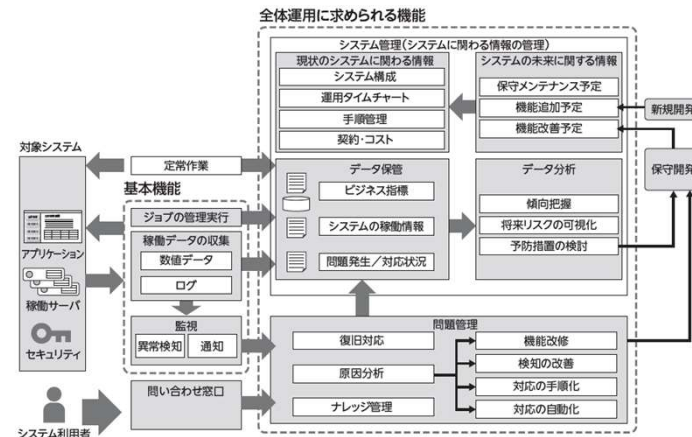


検討すべきことの全体像

アプリケーション開発者  
インフラ設計  
セキュリティ担当  
サービスデスク ...

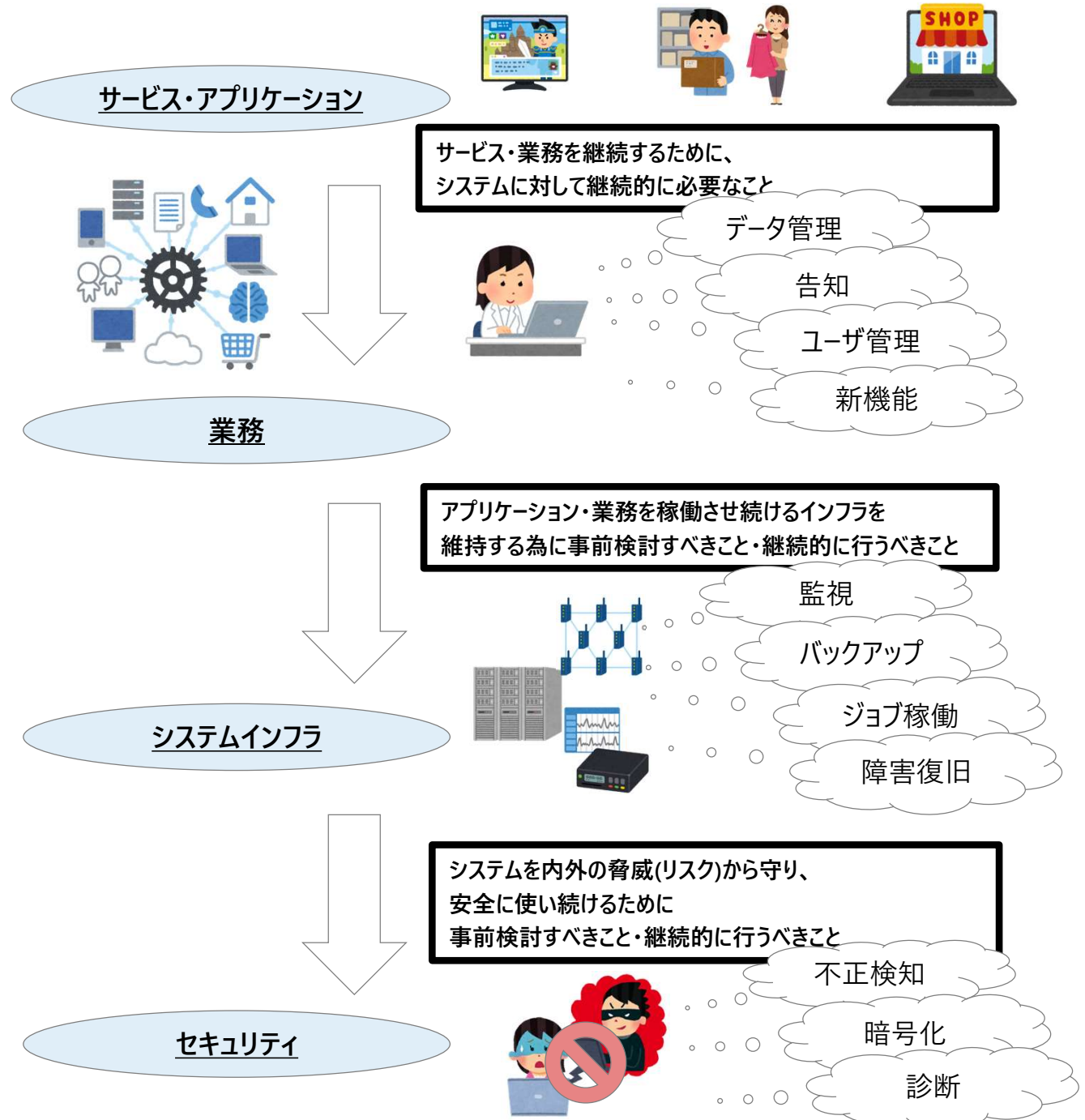
役割によらず、共通する運用項目  
⇒ システムに関わる皆が意識すべき事柄

## システムに共通して必要となる運用機能



# 本書の構成

- 第1章 ITシステムの運用と設計
- 第2章 運用設計全体の流れ
- 第3章 設計前の考慮ポイント
- 第4章 全体運用
- 第5章 業務運用**
- 第6章 インフラ運用**
- 第7章 セキュリティ運用**
- 第8章 統制運用
- 第9章 維持管理者の教育方法
- 第10章 運用のよくある課題と対応



## 本書の構成

- 第1章 ITシステムの運用と設計
- 第2章 運用設計全体の流れ
- 第3章 設計前の考慮ポイント
- 第4章 全体運用
- 第5章 業務運用
- 第6章 インフラ運用
- 第7章 セキュリティ運用
- 第8章 統制運用**
- 第9章 維持管理者の教育方法**
- 第10章 運用のよくある課題と対応**

## これまでに解説した「運用」を機能させ続けるための仕組み



運用統制

安心して使えるシステムであることの  
確認・証明

システムが「安全に」「効率的に」  
機能していることの確認



教育

開発・構築とはまた別の「運用スキル」に  
関わる継続的な教育

## 運用を支える担当者の教育

## 書籍「運用設計のセオリー」について

### ■ 基本情報

出版社：リックテレコム

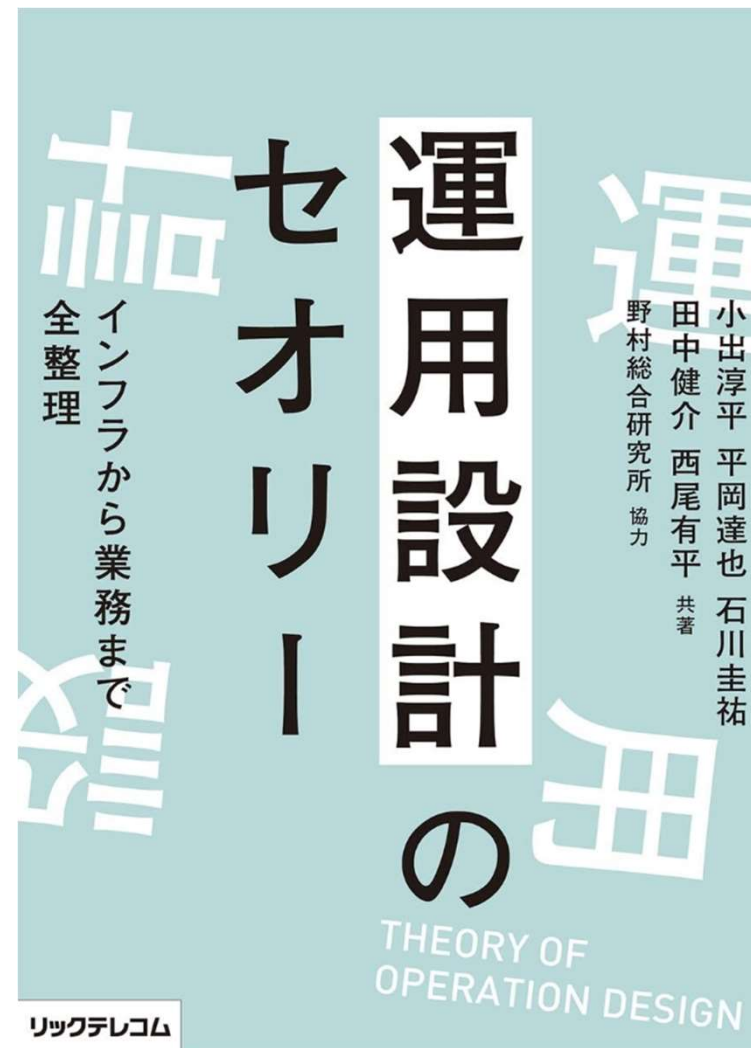
発売日：2023年11月

ページ数：520ページ

定価：3,960円（本体3,600円＋税10%）

### ■ 本書に記載されていること

- システムの開発フェーズで行う「運用設計」において、  
予め検討しておくべき様々な事柄
- システムの維持管理・保守運用フェーズにおいて、  
長期間行い続ける様々な事柄





ご清聴ありがとうございました

A decorative swoosh graphic consisting of two curved lines. The upper line is a gradient from blue to red, and the lower line is a solid blue. They meet at a point in the center, framing the text below.

***Share the Next Values!***